

第23期決算公告

2026年6月25日

東京都港区芝三丁目8番2号
株式会社 長谷エアネシス
代表取締役 樽松 行雄

貸借対照表(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	8,407,233	流動負債	424,182
現金及び預金	8,035,994	未払金	60,312
営業未収入金	308,110	未払費用	152,752
未収入金	50,612	未払法人税等	34,080
立替金	262	未払消費税等	20,892
貯蔵品	5	預り金	7,457
前払費用	12,250	前受収益	1,863
		賞与引当金	146,826
固定資産	11,445,546	固定負債	324,215
有形固定資産	262,550	繰延税金負債	200,904
工具器具備品	29	役員株式給付引当金	15,135
土地	262,521	株式給付引当金	70,914
		預り保証金	37,262
		負債合計	748,397
投資その他の資産	11,182,996	純 資 産 の 部	
投資有価証券	884,933	株主資本	19,104,382
関係会社株式	9,445,722	資本金	100,000
前払年金費用	836,722	資本剰余金	62,746
長期前払費用	319	資本準備金	62,746
その他投資	15,300	利益剰余金	18,941,636
		その他利益剰余金	18,941,636
		繰越利益剰余金	18,941,636
		(当期純利益)	(7,570,077)
		純 資 産 合 計	19,104,382
資産合計	19,852,779	負債及び純資産合計	19,852,779

(注) 記載金額の千円未満は四捨五入して表示しております。

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法
有価証券の評価基準及び評価方法
- | | |
|-----------------------|-------------|
| 子会社株式 | 移動平均法による原価法 |
| その他有価証券
市場価格のない株式等 | 移動平均法による原価法 |
2. 固定資産の減価償却方法
- | | |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 有形固定資産
(リース資産を除く) | 定率法
但し、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。 |
| 無形固定資産
(リース資産を除く) | 定額法
ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。 |
| リース資産 | リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 |
3. 引当金の計上基準
- | | |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 賞与引当金 | 従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。 |
| 役員株式給付引当金 | 役員に対する長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。 |
| 株式給付引当金 | 従業員に対する長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。 |
| 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
数理計算上の差異は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理をすることとしております。
なお、当事業年度末において認識すべき年金資産が、退職給付債務から数理計算上の差異等を控除した額を超過する場合には、前払年金費用として投資その他の資産に計上しております。 |
4. 収益及び費用の計上基準
- | | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受取配当金収入 | 当社の子会社の決算において確定した配当金の配当をもって収益を認識しております。 |
| 業務受託収入 | 契約に定める内容に応じて一時点又は一定の期間にわたり履行義務を充足し、収益を認識しております。取引価格は顧客との契約により決定しており、対価は当該契約に基づき受領しております。 |
| 貸室営業収入 | リース取引に関する会計基準（企業会計基準第13号）に基づき収益を認識しております。 |
5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
- | | |
|-------------|--------------------|
| グループ通算制度の適用 | グループ通算制度を適用しております。 |
|-------------|--------------------|

【 会計方針の変更等に関する注記 】

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いによっておりますが、当事業年度の損益及び期首剰余金に与える影響はありません。

【重要な後発事象に関する注記】

1. 親会社株式会社長谷工コーポレーションへの現物配当

当社は、2026年4月1日付で、グループ組織再編を実施し、当社が保有する一部子会社の株式を親会社である株式会社長谷工コーポレーションに現物配当いたしました。

対象会社	出資比率(%)
株式会社長谷工アーベスト	100
株式会社長谷工リフォーム	100
株式会社長谷工リアルエステート	100
株式会社長谷工ライブネット	100
株式会社長谷工インテック	100
株式会社長谷工ビジネスプロクシー	100
株式会社長谷工あんしんデリ	100

これにより、当社の子会社数は減少しております。

2. 子会社株式会社長谷工システムズへの株式譲渡

当社は、2025年3月25日付で、2026年4月1日を効力発生日として、当社が保有する株式会社カシコシユの株式を子会社である株式会社長谷工システムズへ株式譲渡をしております。